

Agentforce Hackathon Tokyo (「Hackathon」)

公式ルール

応募または受賞のためにご購入やお支払いの必要はありません。購入または支払いにより、受賞の可能性が高まることはありません。

本 Hackathon に応募することで、応募者（および応募者の個々のメンバー）と本 Hackathon のスポンサーとの間の契約として、また、適用される範囲において、セールスフォース・ジャパンとの間の契約として、本公式ルールに同意するものとします。

1. 日程と時間

スポンサーの時計が本 Hackathon の公式な計時装置となります。本 Hackathon に応募または受賞する資格を得るには、必ず提出期間内に応募してください。本公式ルールに記載されている時刻はすべて日本標準時 (JST) です。

Hackathon の登録期間: 2025 年 9 月 16 日午前 9 時 ~ 2025 年 10 月 23 日午後 5 時 (以下、「登録期間」といいます)

Hackathon 全期間: 2025 年 9 月 16 日午前 9 時 ~ 2025 年 11 月 13 日午後 5 時 (以下、「Hackathon 全期間」といいます)

Hackathon 一次提出期間: 2025 年 9 月 16 日午前 9 時 ~ 2025 年 10 月 23 日午後 5 時 (以下、「Hackathon 一次提出期間」といいます)

ファイナリストの発表: 2025 年 10 月 24 日午後 5 時までにコミュニケーション用の Slack ワークスペース (<https://agentforce-h-t.slack.com/>) で通知します。

Hackathon 最終提出期間: 2025 年 10 月 24 日午後 5 時 ~ 2025 年 11 月 13 日午後 5 時 (以下、「最終提出期間」といいます)

Hackathonファイナリストチームは、2025 年 11 月 14 日にスポンサーの指示にしたがってでもを実施する必要があります。(以下、「DEMO Day」といいます)

Hackathon の審査期間: 最終提出物が提出期間中に受け付けられてから 2025 年 11 月 19 日午後 11 時 59 分まで (以下、「審査期間」といいます)

受賞者の発表: 2025 年 11 月 20 日午後 1 時までに、コミュニケーション用の Slack ワークスペースで通知 (以下、「受賞者の発表」といいます)。また、イベントの基調講演で、受賞者の前で発表します。

2. 本 Hackathon のスポンサーと管理者

Hackathon のスポンサーと管理者: 本 Hackathon は株式会社セールスフォース・ジャパンがスポンサーおよび管理者 (以下、「スポンサー」といいます) です。本公式ルールでいう「当社」または「私たち」とは、スポンサーまたは本 Hackathon の関係者を指し、「応募者」とは、個人またはチームの一員として本 Hackathon に参加する応募者自身を指します。なお、Salesforce とその関連会社は、本プロモーションに関して一切の責任を負いません。

3. 応募資格

A. 以下の条件に該当する個人または団体（以下、総称して「応募者」、「有資格チーム」、または「有資格 Hackathon チーム」といいます）が本 Hackathon に応募できます。

- (i) 応募日時時点で満 18 歳以上または居住地の法律上、成年に達しており、(ii) 2025 年 11 月 20 日に開催される Agentforce World Tour Tokyo（以下、「イベント」といいます）にスポンサーのウェブサイトから参加登録し、(iii) 以下に定義する有資格 Hackathon チームのメンバーとして登録し、(iv) 日本（以下、「対象地域」といいます）の居住者であり、(v) 登録期間中に以下の URL から Agentforce Hackathon Tokyo 2025 に登録した方
- 有資格 Hackathon チームは、登録期間中に登録する必要があります。有資格 Hackathon チームは、最大 5 名（個人参加も可）の登録済みの有資格者で構成します。登録済みの Hackathon チームでは、チームを代表し、チームを管理するチームリーダー（代表者）を任命する必要があります。
- 有資格者は、1 つの有資格チームにのみ参加できます。

ハッカソン最終提出期間に進める対象チームの最大数は 20 チーム です。登録期間中に登録したチームが 21 チーム以上になった場合には、スポンサーによる一次選考を行い、20 チームを選定します。

有資格チームは一次提出期間中にそれぞれ独自の提出物を提出する必要があります。同一の提出物を同じ提出期間中に複数回提出することはできません。有資格チームが本 Hackathon に参加する場合、当該チームの代表として行動し、チームを登録し、提出物を提出する 1 名の個人（以下、「代表者」といいます）を任命し、承認する必要があります。代表者は、有資格チームを代表して提出物を提出することにより、自身が有資格チームを代表して行動する権限を有する代表者であり、該当する場合、賞品の受領者およびチーム内での賞品の分配方法を決定することを表明し、保証するものとします。有資格チームの代表者は、チームを移ったり、有資格チーム内の個々のメンバーを追加したり、排除したりすることはできません。スポンサーは、有資格チーム内の有資格者間の紛争または有資格チーム間の紛争について責任を負わず、紛争の解決に協力しません。スポンサーは、応募条件が十分に、または真実にもとづいて満たされていない場合、有資格チームまたは代表者をいつでも、独自の裁量で失格とすることができます。この措置はスポンサーの独自の裁量で行われ、応募者または第三者に対して追加の説明は行いません。

B. 以下の条件に該当する個人または団体は本 Hackathon に応募できません。

- スポンサーやその親会社、部門、子会社、代理店、販促パートナー、広告・宣伝機関、賞品提供者（以下、「Hackathon 関係者」といいます）の従業員、受託業者、コンサルタント、役員、取締役、代理人であるか、本 Hackathon の登録期間の開始日の 2 年前までのいずれかの時点においてそうであった個人または団体
- 上記の現従業員または元従業員の肉親（配偶者、両親、兄弟姉妹、子供）または同世帯員
- 審査員（以下に定義します）、または審査員を雇用している企業もしくは個人
- 本 Hackathon への参加が現実的または明白な利益相反を生じさせると、スポンサーが独自に判断する個人または団体
- **政府機関**の職員や当局者は、参加または受賞する資格がありません。

応募条件を満たしていない場合、応募が無効となり、すべての賞品も没収されます。対象地域外の個人には、参加または受賞する資格はありません。スポンサーは、自社のイメージに悪影響を及ぼす可能性があるかと判断した応募者については、受賞資格を剥奪する権利を留保します。対象地域外、および法律によって禁止または制限されてい

る場所では、無効となります。本コンテストは適用法に準拠します。

4. 応募方法

応募者は以下の手順で応募することができます。

- I. 有資格者は、本 Hackathon の登録期間中に <https://invite.salesforce.com/aht2025/> にアクセスし、本 Hackathon に登録する必要があります (以下、「Hackathon への登録」といいます)。本 Hackathon に応募することにより、スポンサーが本 Hackathon の運営および広報を目的として応募者の個人情報を収集、管理することに同意したものとみなされます。
- II. 該当する場合、有資格者は、Hackathon の登録期間の期間中に、スポンサーが Hackathon の登録期間中に用意する追加フォームを提出し、本 Hackathon で必要な物入手する必要があります。また、有資格チームは、チームを構成する有資格者を示し、チームの代表者を指名します。
- III. 一次提出期間中、応募者は、提供される環境を通じて、必要な環境 (org) とツールにアクセスし、以下の「プロジェクトの条件」に記載されたプロジェクトを完了します。ツールの使用には、当該ツールに関連するライセンス契約が適用されます。チームが最終提出期間に進出した場合も、同様のアクセス権がその期間中に提供されます。
- IV. ファイナリスト提出期間中、選出されたファイナリストチームは、2025 年 11 月 14 日 午後 1 時頃にオンサイトで開催される DEMO Day に向けて、最終プロジェクト提出物を準備します。
- V. Demo Day 当日、ファイナリストチームはスポンサーのイベントに参加 (詳細はスポンサーより提供) し、審査基準に従ってプロジェクトを審査員に発表する必要があります。応募者は、以下の提出条件に従って、プロジェクトの特徴と機能を包括的なデモンストレーションで説明する映像を含むビデオを作成し、提出します。
- VI. 各提出期間中、応募者は、提出要件に従って、プロジェクトの機能や特徴を包括的にデモンストレーションする映像を作成し、提出する必要があります。ファイナリスト提出期間に提出する場合、一次提出期間で提出したものをそのまま使用することも、新しい提出物やバリエーションとして提出することも可能です。
- VII. 一次提出期間中に、すべての必須項目を記入して提出 (以下、「提出物」と呼ぶ) し、以下の要件に従ってください。チームが最終提出期間に進出した場合、最終提出物は同じ Slack ワークスペースを通じて、またはスポンサーの指示に従って提出し、最終提出物であることを明確に示す必要があります。

プロジェクトの条件

- I. 開発物:
応募者は、Agentforce を活用する革新的なソリューションを開発する必要があります。具体的には、Agent Builder と一連のカスタムアクションを使用してビジネス上の問題を解決するエー

エージェントを作成する必要があります（以下、「プロジェクト」といいます）。エージェントは、社内（従業員）向け、社外（顧客、パートナー）向けのどちらでもかまいません。エージェントは、Salesforce アプリ内の Agentforce サイドバー（内部エージェント）または Experience Cloud サイトやカスタムアプリケーション（外部エージェント）に表示できます。

- II. 機能性: プロジェクトは、Agentforce の機能を説明し、特定のビジネス上の問題を解決できるものでなければならず、ビデオおよび提出物で示されるとおりに機能しなければなりません。
- III. プラットフォーム: 提出するプロジェクトは、Salesforce Platform を対象とし、Salesforce Platform で動作するものでなければなりません。
- IV. 既存の新規プロジェクト: プロジェクトは、応募者である Hackathon チームが、本 Hackathon の提出期間の開始後に、スポンサーが提供する環境 (org) を使用して新たに作成したものでなければなりません。
- V. サードパーティとの統合: プロジェクトがサードパーティの SDK、API、またはデータを統合する場合、有資格チームは、統合の目的および本 Hackathon の目的のためにそれらを使用する権限を有している必要があります。
- VI. AppExchange ソリューション: プロジェクトでは、Salesforce Labs プログラムを通じて提供される既存のアプリケーションを利用できますが、他のパートナーが作成したアプリは利用できません。
- VII. テスト: 応募者は、プロジェクトの提出物提出時に、自身の Salesforce 環境 (org) の認証情報を共有し、審査期間が終了するまでの間、スポンサーと審査員によるテスト、評価、使用の目的でプロジェクトを無制限に利用できるようにする必要があります。

プロジェクトが、スマートフォン、タブレット、デスクトップコンピュータ以外のデバイスまたはウェアラブル技術で動作するソフトウェアを含む、一般に広く利用されていない専有またはサードパーティのハードウェアで動作するソフトウェアを含む場合、スポンサーは、必要に応じて、独自の裁量で、プロジェクトのハードウェアへの物理的アクセスを提供するよう応募者に求める権利を有します。広く普及しているスマートフォン、タブレット、デスクトップコンピュータで動作するプロジェクトの場合、応募者は以下のいずれかの方法でプロジェクトを利用できるようにすることができます。

- 有資格チームは、環境への管理者ログイン認証情報を提供する必要があります
- 機能性を実証するために使用したページとレコードへのリンク
- エージェントのテストのために使用する推奨プロンプト
- モバイルアプリケーションを提出する場合、有資格チームは、デバイスにアプリを設定するための手順を提供する必要があります
- 有資格チームが機能へのアクセスを提供できない場合、提出物に含まれるビデオでその旨を説明し、明示する必要があります

提出物の条件

すべての提出物は、以下の条件を満たす必要があります。

- I. 必要なツールを使用して構築され、上記のプロジェクトの条件を満たすプロジェクトが含まれている。
- II. プロジェクトの特徴や機能を説明する文章が記載されている。

- III. プロジェクトのデモビデオが添付されている。提出物のビデオ部分は、以下の条件を満たす必要があります。
- A. 5分以内であること
 - B. プロジェクトが対象デバイス上で動作することを示す映像が含まれている
 - C. コミュニケーション用の Slack ワークスペースにアップロードされなければならない。商標、著作権のある音楽、その他の素材など、第三者の知的財産を含んではならない。ただし、応募者が当該素材の使用許諾を得ており、Salesforce が提出物を自社の商業目的で使用することで当該知的財産権を侵害しない場合を除く。注: 応募者は、提出物において Einstein の名前、または、Einstein のその他の視覚的表現を使用することは許可されておらず、使用してはなりません
 - D. 生成 AI 動画、画像生成、音声ツールを利用してはならない
- IV. プロジェクト内で使用されている製品、機能、ツール、API ツールのリストが含まれている。
- V. ソースコードの GitHub URL が含まれている。
- VI. 時間が許せばプロジェクトにさらなる改良を加える可能性があるかが記載されている。
- VII. 応募者のオリジナル作品であり、応募者が単独で所有し、他の個人または団体の知的財産権を侵害していない。
- VIII. Salesforce 環境への管理者ログイン認証情報とアプリで使用されているページへのリンクを提供して、応募者の稼働中のプロジェクトに審査およびテストの目的でアクセスできるようにする必要があります。
- IX. 複数の提出物: 応募者は、提出物を複数提出することはできません。
- X. 応募者は、提出物のアイデア、内容、詳細をいかなる第三者にも開示してはなりません。

言語の条件

提出物はすべて日本語でなければならず、日本語でない場合は、デモビデオ、テキストによる説明、テストに関する指示、およびその他の提出物の日本語訳を提出しなければなりません。

チームの代表

チームが本 Hackathon に参加する場合、当該チームの代表として行動し、提出物を提出する 1 名の個人（以下、「代表者」といいます）を任命し、承認する必要があります。代表者は、上記の応募資格を満たす必要があります。代表者は、チームまたは組織を代表して提出物を提出することにより、自身がチームまたは組織を代表して行動する権限を有する代表者であり、受賞した提出物を作成したチームメンバー間で賞品を均等に分配することを意図した賞品の分配について責任を負うことを表明し、保証するものとします。代表者は、すべてのチームメンバーの最善の利益のために行動する受託者としての義務を負います。スポンサーは、代表者がチームメンバーに対する受託者としての義務を履行していないと合理的に判断した場合、介入し、独立した判定者またはスポンサーの従業員を任命して、賞品を均等に分配する権利を有しますが、この義務を負うものではありません。代表者は、いかなる場合でも、賞品の受領後 2 週間以内に Hackathon のチームメンバー間で賞品を均等に分配すべく、速やかに行動しなければなりません。

知的所有権: 提出物は以下の条件を満たす必要があります: (a) 応募者 (または応募者のチーム) のオリジナル作品である、(b) 応募者および応募者のチームが単独で所有し、他のいかなる個人または組織もそれに対する権利または利益を有しない、(c) 他の個人または組織の知的財産権またはその他の権利 (著作権、商標、特許、契約、プライバシー権など。ただし、これらに限定されるものではない) を侵害しない。ただし、応募者は、適用されるオープンソースライセンスを遵守し、かつ、提出物の一部として、基礎となるオープンソース製品に含まれる特徴および機能を強化および構築するソフトウェアを作成する場合に限り、オープンソースソフトウェアまたはハードウェアの使用を含む提出物を提出することができるものとします。本 Hackathon に参加することにより、応募者とチームの各メンバーは、提出物がこれらの条件を満たしていることを表明し、保証し、同意するものとします。

財政的または優遇的な支援: プロジェクトは、スポンサーからの財政的または優遇的な支援を受けて開発されたもの、または開発されたプロジェクトから派生したものであってはなりません。このようなプロジェクトには、本 Hackathon の提出期間の終了前にスポンサーから開発のための資金や投資を受けたもの、契約に基づいて開発されたもの、または商業ライセンスを受けたものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。スポンサーは、プロジェクトに賞を授与することが現実的または明白な利益相反をもたらす場合、独自の裁量でそのプロジェクトを失格とすることができます。

表明と保証: 応募者は、提出物について以下を表明し、保証するものとします。

- 機密情報、専有情報またはその他の秘密情報 (第三者の個人情報や知的財産を含むが、これらに限定されるものではない) を含まない。
- 有害または違法な活動やコンテンツを含んだり表現したりしておらず、いかなる方法でも国や地方自治体の法律、規則、規制に違反する内容ではない。
- スポンサーおよびそのサービスを否定的に描写するものではない。
- スポンサーが独自の判断で不適切または猥褻と判断する内容を含んでいない。
- いかなるマルウェア、スパイウェア、ウイルスまたはその他類似する有害なコードやコンテンツを含まない。
- いかなる時点であっても、スポンサーはその独自の裁量により、本公式ルールで定める提出条件を十分に満たしていないと判断した提出物については、その参加資格を剥奪する権利を有します。
- アプリケーションの開発において、一般に発見できないソースコード、サンプルコード、ライブラリ、SDK、API を含まない。

最終提出期間: 2025年10月24日頃、スポンサーは 初回提出期間中にハッカソンにエントリーした全チームの中から、審査基準および本規則に定められた応募条件に基づきファイナリストチーム (以下「ファイナリスト」) を選出します。選出されたファイナリストは、最終提出期間に参加することができます。

5. 審査と審査基準

提出物は、スポンサーが選定した審査員 (以下、「審査員」といいます) によって評価されます。審査員は、スポンサーの従業員 (審査員の少なくとも1名はスポンサーの従業員ではない) または第三者であり、Hackathon サイト

に個別に掲載される場合とされない場合があります、審査期間前または審査期間中に変更される場合があります。審査は、スポンサーの判断により、1人または複数の審査員により、1回または複数回にわたって行われることがあります。

すべての提出物が、以下の加重された基準（以下、「審査基準」といいます）に基づいて、審査員の唯一かつ絶対的な裁量にしたがって評価されます。

- AI エージェントの設計と性能 (30%)
- AI エージェントのビジネス価値 (40%)
- AI エージェントの技術レベル (30%)

審査員の採点により、受賞候補者が決定されます。審査員特別賞は、外部の専門家と Salesforce 社内の専門家で構成される審査委員会の決定に基づき、Salesforce の精神を最も体現した提出物を表彰するものです。賞の対象となる応募者のうち、該当する審査基準に基づいて総合的に最も高いスコアを獲得した応募者が受賞者となります。

同点の場合: 以下の各受賞カテゴリーにおいて、2つ以上の提出物が同点であった場合、上記の「AI エージェントのビジネス価値」基準において最高得点を獲得した提出物をより高得点の提出物とみなします。同点の提出物が残った場合、このプロセスを繰り返します。同点の提出物が残った場合、必要に応じて、同点の提出物のスコアを「ビジネス関連性/有用性」基準で比較するというプロセスを繰り返します。2つ以上の提出物がすべての適用基準において同点であった場合、審査員は同点の提出物について投票を行います。

6. 知的財産権

すべての提出物は、それを開発した個人または組織の知的財産となります。提出物を提出することで、応募者はセールスフォース・ジャパン、および、その親会社である Salesforce, Inc. とその関連会社に対して、(a) 本 Hackathon に関連して提出物とそのすべての内容を使用、確認、評価、テストおよび分析し、(b) 既知の、または今後開発されるすべての媒体において、提出物とそのすべての内容をプロモーション目的で（広告、プレスリリース、プレゼンテーション、見本市などを制限なく含む方法により）紹介することのできる取消不能でロイヤルティなしの世界的で永久的な権利およびライセンスを付与します。また、応募者は、自身が付与した権利を Salesforce またはその被指名人が使用するにあたって何らかの書類が必要となった場合、それに署名することに同意するものとします。応募者は、Salesforce や他の応募者などが自身の提出物に類似する作品をすでに開発済みまたは発注済みである可能性があること、あるいは今後類似する製品を開発する可能性があることを了承し、自身の提出物との類似性からいかなる請求が生じようとも、それを放棄するものとします。

応募者は、本 Hackathon に参加する過程でスポンサーまたはその代理人に対して開示した情報、あるいは自身の提出物に関してスポンサーまたはその代理人が記憶する情報につき、スポンサーにはそれを制御することはできない旨を理解するものとします。また、スポンサーの代理人が応募者の提出物を目にしていたとしても、スポンサーが将来的に同代理人への業務委託を制限することはありません。本 Hackathon に参加することで、応募者は、Salesforce が応募者に対して責任を負うことなく、また、いかなる補償を支払うこともなく、Salesforce の代理人の記憶する情報に基づいて自社製品またはサービスの開発や展開に着手する可能性があることに同意するものとします。応募者は、本 Hackathon に関連する自身の提出物を Salesforce が利用したとしても、補償や報酬が提供されるものではないことを理解するものとします。応募者の提出物を目にした者によってその提出物が無断で使用されたとしても、スポンサーおよび Salesforce はそれに対して一切責任を負いません。

本 Hackathon の終了後、応募者またはその提出物が本 Hackathon に関連する広告物に掲載される可能性があることに留意してください。そうした広告物は、オンラインで配信されたり、スポンサーのウェブサイトやソーシャルメディアに投稿されたり、第三者のウェブサイトに掲載されたりする可能性があります。

スポンサーおよび Salesforce は上記の権利を留保する一方で、たとえ受賞作品であっても、必ずしも何らかの目的で使用することを義務付けられるものではありません。

ご自身の提出物につきこうした権利をスポンサー および Salesforce に付与することを希望されない場合、本 Hackathon に応募することはできません。

本公式ルールのいかなる規定も、Salesforce またはスポンサーの商標（ロゴやブランド名を含む）または Salesforce の技術や知的財産に関する権利を自由に使用または表示できる権利を応募者に付与するものではありません。応募者は、本 Hackathon への参加や（場合によっては）受賞について宣伝または公表する前に、スポンサーおよび Salesforce に確認を取ることに同意するものとします。

応募者は、応募を行うこと、または賞品を受け取ることにより、(a) 提出したコンテンツが、著作権、企業秘密によって保護されていないか、プライバシーやパブリシティ権を含む第三者の知的財産権やその他の所有権の対象になっていないこと（ただし、応募者がこれらの権利の所有者であるか、コンテンツの投稿の許可を権利者から得ている場合を除く）、(b) 提出したコンテンツにウイルス、トロイの木馬、ワーム、スパイウェアなどの無効装置や有害または悪質なコードが含まれていないこと、(c)（該当する場合）応募者の参加および賞品の受け取りが、応募者の雇用主の方針に準拠していること、を表明し、保証するものとします。

7. 賞品

受賞者は最大 4 チームです。全賞品の ARV（概算小売価格）の総額は 3,000,000 円です。本公式ルールに記載されているすべての通貨は日本円です。

大賞受賞 1 チームには、1,500,000 円が贈られます。第 2 位の 1 チームには、700,000 円が贈られます。第 3 位の 1 チームには、500,000 円が贈られます。審査員特別賞の受賞チームには、300,000 円が贈られます。

8. 賞品の詳細、条件、通知

本文書に記載されていない賞品の詳細は、スポンサーの自由な裁量に委ねられています。賞品の移転、譲渡、および返金はできず、また、現金と交換することはできません。賞品は現状有姿で授与されるものとします。スポンサーは、何らかの理由により本公式ルールで予定されている賞品を授与できない場合、その賞品と同等またはそれ以上の金銭的価値のある賞品に変更できる権利を留保します。1 つの提出物は、1 つの賞のみ受賞することができます。賞品にギフトカードが含まれる場合、発行者が定めるギフトカードの諸条件（有効期限や関連する手数料が含まれますが、これらに限定されるものではありません）に従うものとします。

スポンサーは、賞品の紛失または盗難に対して責任を負いません。賞品は受賞者の所得として報告される場合があります。受賞者はあらゆる賞品の受領に伴って発生するすべての税金、費用、料金を支払う責任を負います。受賞者は、賞品を請求する前に、賞品の受け取りが雇用主の方針に適合していることを確認する必要があります。

受賞候補者には、2025 年 11 月 20 日頃に、コミュニケーション用の Slack ワークスペースで通知されます。

複数の賞の受賞に関する重要な注意事項

- A. 代役と変更: 賞品は譲渡できません。スポンサーは、その単独の裁量により、同等またはそれ以上の価値のある賞品に変更する権利を有します。スポンサーは、本 Hackathon において適格な提出物がない場合、または特定の賞において適格な応募者または提出物がない場合には、賞を授与しません。
- B. 検証の必要性: 受賞候補者への賞品の授与は、受賞候補者の身元、適格性、資格、および提出物の作成における役割の確認が条件となります。いかなる提出物または応募者も、口頭またはウェブサイトを受賞予定者が発表された場合でも、コンテスト後の賞品宣誓書が完成し、確認されるまで、受賞した提出物または受賞者とみなされないものとします。受賞者の最終的な決定は、スポンサーが行うものとします。

- C. 賞品: 賞品は受賞した有資格チームに贈られ、スポンサーが指定した機関より支払われます。受賞した応募者の代表者の責任において、チームまたは組織の参加メンバーに賞品を均等に分配するものとします。賞金は、該当する場合、記入済みの受賞者宣誓書およびその他の必要書類（以下、総称して「必要書類」といいます）の受領後に、個人の場合は応募者に、チームの場合は応募者の代表者に宛てて、指定された銀行口座に、またはスポンサーが定めるその他の支払いプラットフォームを通じて電子的に送付されます。必要なフォームに正しい情報を記載しない場合、または賞品発送に必要なその他の正しい情報を記載しない場合、賞品発送の遅延、応募者の失格、または賞品の没収につながる場合があります。賞品は、スポンサーが必要事項を記入した用紙を受領してから 90 日以内にお届けします。
- D. 手数料と税金: 受賞者（チームの場合は、参加メンバー全員）は、賞品の受領または使用に伴う手数料（送金手数料、為替手数料を含みますが、これらに限定されるものではありません）を負担するものとします。受賞者（および、チームの場合は参加メンバー全員）は、居住地の司法管轄区（連邦、州/地方/準州、地方）で適用されるすべての税金を報告し、支払う責任を負います。受賞者は、賞の受領を容易にするために、適用される源泉徴収および報告要件を遵守するために必要な税金またはその他の書類の記入および提出を含む、特定の情報の提供を求められる場合があります。米国居住者は記入済みの W-9 フォームを、その他の国の居住者は記入済みの W-8BEN フォームを提出する必要がある場合があります。また、受賞者は、それぞれの管轄区域における外国為替および銀行規制を遵守し、必要に応じて賞品の受領を関連する政府省庁に報告する責任を負うものとします。スポンサーおよび賞品提供者は、米国、その他のスポンサーの管轄区域、または受賞者の管轄区域の税法に準拠するために、賞金額の一部を源泉徴収する権利を有します。

9. 参加条件と免責

- A. 本 Hackathon に参加することにより、参加者（および、参加者がチームを代表して参加する場合は各メンバー）は、以下の事項に同意したものとみなされます。
- 参加者とスポンサーとの関係は、秘密保持、信義則、その他特別な関係ではありません。
 - 参加者は、本公式ルール、および本 Hackathon に関連するすべての事項において拘束力を持ち、最終的な決定権を持つスポンサーまたは本 Hackathon の審査員の決定に拘束され、それを遵守するものとします。
 - 参加者と各チームメンバーは、スポンサー、その親会社と関連会社、プロモーション事業者、およびその親会社、子会社、関連会社、賞品の提供者、および Hackathon の講演、履行、管理、広告または宣伝に責任を負うその他の組織、およびそれぞれの過去および現在の役員、取締役、従業員、代理人、代表者（以下、「被免責当事者」といいます）を、あらゆる請求、費用、責任（妥当な弁護士料金を含む）（応募者の応募、提出物の作成または提出物の応募、本 Hackathon への参加、賞品の受領または使用または誤用（これに関連する旅行または活動を含む）、または本公式ルールで許可または許諾された提出物の放送、送信、実行、利用または使用に起因または関連する過失や人および財産に対するあらゆる種類の損害、名誉毀損、中傷、パブリシティ権の侵害、商標、著作権またはその他の知的財産権の侵害、財産損害または死亡もしくは人身事故を含みますが、これらに限定されるものではありません）から免責、補償、防御し、損害を受けないようにします。
- B. 上記を制限することなく、被免責当事者は、以下に関連していかなる責任も負わないものとします。
- スポンサーの電子的エラー、または本 Hackathon に関連するか、本 Hackathon で利用される機器またはプログラミングに起因するか否かにかかわらず不正確または不正確な情報
 - 電話回線の故障、中断、切断、インターネット接続または電子送信のエラー、ネットワークのハードウェアまたはソフトウェア、または Hackathon サイトの故障を含むが、これらに限定されない、あらゆる種類の技術的障害
 - 応募プロセスまたは本 Hackathon のあらゆる部分における、無許可の人為的な介入
 - 本 Hackathon の運営または提出物の処理において発生する可能性のある技術的または人的エラー

- e. 応募者の Hackathon への参加、賞品の受領または使用、誤用により、直接的または間接的に、全部または一部に発生する可能性のある人または物に対する傷害または損害

被免責当事者は、不完全、遅延、誤送、破損、紛失、判読不能、または理解不能な提出物、または応募者の住所や電子メールアドレスの変更について責任を負わないものとします。前述の送信または提出の証明は、スポンサーによる受領の証明とはみなされません。理由の如何を問わず、応募者の提出物が受領されなかったと判断された場合、または誤って削除、紛失、その他の方法で破壊または破損された場合、応募者の唯一の救済策は、提出物の再提出の機会を要求することです。このような要求は、応募者が問題の発生を知ったか、知るべきであった後、速やかに行わなければならない、スポンサーの独自の裁量で判断されます。

10. プライバシーおよびパブリシティ

応募者は、本 Hackathon に参加することにより、スポンサーおよびスポンサーの代理を務める第三者、セールスフォース・ジャパン、その親会社と関連会社による応募者の提出物の宣伝および表示、ならびに宣伝目的のための応募者自身に関する個人情報の使用に同意するものとします。このような個人情報には、応募者の氏名、肖像、写真、音声、意見、コメント、出身地および居住国などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。このような個人情報は、法律で禁止されている場合を除き、既存のメディア、新たに作成されたメディアを問わず、全世界で、さらなる支払いや対価、検討権なしに使用することができます。このような個人情報の許可された使用には、広告および販促の目的が含まれますが、これらに限定されるものではありません。禁止されている場合を除き、各受賞者は、各自の氏名、音声、写真、コメント、または肖像が宣伝を目的として何らかの媒体において追加的な謝礼または報酬なしに使用されることに同意します。また、当該同意を表明するための手段として、権利破棄書への署名をお願いすることがあります。

11. 一般条件

- A. スポンサーは、技術的な障害、不正行為、その他予期せぬ要因や制御不能な事象が発生した場合、独自の裁量で本 Hackathon またはその一部を中止、中断、修正する権利を有します。
- B. スポンサーは、応募プロセスまたは本 Hackathon の運営を実際に改ざんしているか、改ざんしているように見ると判断した場合、または本公式ルールに違反しているか、不適切な、スポーツマンシップに反する、本 Hackathon の利益にならない、または適用法または規則に違反するような方法で行動していると判断した場合、独自の裁量で個人または応募者を失格とする権利を有するものとします。
- C. 本 Hackathon の適切な実施を損なういかなる人物による試みも、刑法および民法の違反となる可能性があります。スポンサーが、そのような試みがなされた、またはその恐れがあると疑った場合、応募者に調査への協力を求め、刑事および民事法執行当局に照会することを含むがそれらに限らない適切な措置をとる権利を留保するものとします。
- D. 公式ルールの条件と、Hackathon の提出物フォーム、Hackathon サイト、広告を含むがそれらに限定されない Hackathon の資料に含まれる開示やその他の記述との間に矛盾や不一致がある場合、公式ルールの条件が優先されるものとします。
- E. 公式ルールの条件は、応募者とスポンサーの権利または義務に関して、いつでも変更される可能性があります。スポンサーは、改正された公式ルールの条件を Hackathon サイトに掲載します。法律で認められる最大限の範囲において、いかなる改正も、改正された公式ルールの掲示に指定された時点、または、時間が指定されていない場合は掲示された時点から有効となるものとします。
- F. 応募者または応募予定者が、締め切り前のいかなる時点においても、公式ルールのいずれかの用語が曖昧である、またはその可能性があると考えた場合、書面による明確化の要請を提出しなければなりません。
- G. スポンサーが本公式ルールに定めるいずれかの条件を履行できなかったとしても、本条項に関する権利の放棄とみなされるものではありません。本公式ルールのいずれかの条項が、法律または規則が応募者に適用される可能性のある法域において違法または執行不能となった場合、法律が許す限り、影響を受けるルールを含む本公式ルールの残りの部分は影響を受けず有効であるものとします。違法または強制力の

ない規定は、無効または強制力のない規定に関して、スポンサーの意図に最も近い、法的かつ強制力のある方法で反映される有効な規定と置き換えられるものとします。

- H. 提出物を除き、著作物、商標、商号、ロゴ、デザイン、販促物、ウェブページ、ソースコード、図面、イラスト、スローガン、表現など、本 Hackathon に関連するすべての知的財産は、スポンサーおよび Salesforce が所有するか、ライセンスに基づいて使用しており、無断転載を禁じます。著作権で保護された素材や知的財産を、その所有者の書面による明確な同意なしに無断でコピーまたは使用することは固く禁じられています。提出物におけるスポンサーの知的財産の使用は、本公式ルールに規定された範囲内でのみ行われるものとします。

12. 紛争

- A. 法律で禁止されている場合を除き、応募者は、本 Hackathon に参加する条件として、以下に同意するものとします。
- 本 Hackathon、または授与された賞品に起因または関連するすべての紛争および訴訟原因は、いかなる形態の集団訴訟にも訴えることなく個別に解決されるものとし、専ら日本商事仲裁協会の規則に基づき、参加者に最も近い日本商事仲裁協会の地域事務所で行われる最終かつ拘束力のある仲裁によって解決される
 - 日本商事仲裁協会の規則及び規定は、かかる仲裁における解釈、執行、およびすべての手続を規律するものとする
 - 当該仲裁判断に基づく判決は、日本、東京所在の管轄権を有するいかなる裁判所でも下すことができる
- B. 応募者は、いかなる状況においても、懲罰的損害賠償、付随的損害賠償、結果的損害賠償、または弁護士費用を含むその他の損害賠償を請求する権利を放棄し、応募者の実際の出費（本 Hackathon への参加に関連する費用）以外、賞を受賞することは許されず、応募者は、損害額を倍増または増加するすべての権利を放棄するものとします。
- C. 本公式ルールの構築、有効性、解釈および執行可能性、または本 Hackathon に関連する応募者およびスポンサーの権利および義務に関するすべての問題および疑問は、日本、東京の実体法に準拠し、これに従って解釈されるものとします。

法域によっては、偶発的または結果的な損害に対する責任の制限または排除を認めていないため、上記の責任の制限が応募者に適用されない場合があります。

13. 応募者の個人情報

応募者が本 Hackathon の一環として提出する情報は、本 Hackathon の目的のために使用され、スポンサーの [プライバシーに関する声明](#) と [個人情報保護基本方針](#) に従って取り扱われます。本 Hackathon に関する苦情や質問は、件名を「Salesforce Agentforce Hackathon Tokyo」、宛先を japanevent@salesforce.com として、スポンサーにメールでお問い合わせください。

スポンサーの連絡先: 株式会社セールスフォース・ジャパン 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー (Salesforce Tower)

14. 追加条件

本 Hackathon の一環として第三者の素材を使用する場合は、本公式ルールに従わなければならないが、当該第三者の規約および条件（利用規約またはプライバシーポリシーなど）（以下、「第三者の方針」といいます）に従う場合があります。第三者の方針と本公式ルールの間に矛盾がある場合、本 Hackathon に関してのみ、本公式ルールが優先されるものとします。